

第4期富山県食育推進計画（R4～R8）の論点について

基本目標（案）：

「県民の健康で豊かな暮らし」と「持続可能な食」の実現

資料4

旧・推進施策	新・推進施策	議論のたたき台	目標指標	H22 (2期策定時)	H28 (3期策定時)	R2 (現状)	R3 (3期目標)
I 富山の「食」に着目した食育の推進 1 食育県民運動の展開 2 地産地消の推進や生産者と消費者の交流 3 魅力ある食文化の継承・創造 II ライスステージに応じた健康増進につながる食育の推進 1 子どもに対する食育の推進 2 若者世代に対する食育の推進 3 働き盛り世代・高齢者に対する食育の推進	I 食育県民運動の展開 1 食育推進体制の充実 2 食育推進運動の展開 II あらゆる場面での心身の健康を支える食育の推進 1 家庭における食育の推進 2 学校、保育所等における食育の推進 3 地域・職場における食育の推進	○食育推進体制の充実 ・県食育推進会議を中心とした関係機関の連携による県民運動としての食育推進 など ○新たな日常やデジタル化に対応した食育推進運動の展開 ・食育講座の開催やHP、SNSの活用等による食育実践の啓発 など ○SDGsの理念を踏まえた食育の推進 ○望ましい食習慣の形成に向けた普及啓発 ・「早寝早起き朝ごはん」運動等による、子どもの望ましい食習慣の形成の推進 など ○家庭で楽しい食生活の実践と支援 ・「とやま家族ふれあいウィーク」等での家族揃っての食事の大切さの啓発 など ○健全な食生活や生活習慣の確立に向けた食育の推進 ・一人暮らしの大学生や社会人等を対象とする調理教室等の充実 など ○学校給食等を通じた食育の推進 ・健全な食習慣の実現に向けた取組みの充実 など ○家庭・地域等と連携した食育の推進 ・栄養教諭や食育リーダーによる保護者への食育活動の充実 など ○豊かな農林水産資源を生かした食の体験の推進 ・農林漁業体験活動、地場産食材の調理活動の充実 など ○健康寿命延伸に向けた食育の推進 ・減塩や野菜摂取促進メニューを提供する「健康寿命日本一応援店」の取組み など ・高齢者の低栄養やフレイル予防、よく噛んで味わって食べる大切さの啓発 など ○地域全体で食育に取り組む体制の充実 ・食の経験を生かした高齢者や食育リーダーによる活動の支援 など ○地域における共食の推進 ・こども食堂の活動の支援 など ○災害に備えた食育の推進 ・災害時の食の備えについての普及啓発 など	○「食育」に関心がある県民（成人） ○カロリーやバランスを考えて食事をする県民（成人） ○「富山型食生活」を実践している県民（成人） ・ご飯を1日に1回以上食べる ・野菜を1日に350g（小鉢5皿程度）取る ・魚介類を1日に1回以上取る ○朝食を欠食する県民の割合 （小学校5年生） （中学校2年生） （20歳代） （30歳代） ○家族で朝食又は夕食を取る県民（成人） ○脂肪から摂取するエネルギー比率 （20歳代） （30歳代） ○食塩の1日当たり摂取量 （男性） （女性） ○肥満者（20～60歳代男性） ○低体重者（20～30歳代女性） （新）低栄養傾向（BMI2.0以下）の高齢者の割合	94.1%	91.2%	94.6%	95%以上
				31.2%	54.6%	57.0%	60%以上
				98.5%	93.9%	R3調査 予定	100%
				30.7%	26.7%		50%以上
				67.3%	68.4%		80%以上
				0.8%	0.8%	1.1%	限りなくゼロに近づく
				1.9%	2.0%	2.3%	
				5.4%	11.4%	R3調査 予定	5%以下
				5.2%	3.8%		〃
				89.8%	91.8%	(R1)91.8%	95%以上
28.0%	28.3%	R3調査 予定	20%以上				
26.6%	27.1%		30%未満				
12.2g	11.0g	R3調査 予定	8g未満				
10.5g	9.1g		7g未満				
32.6%	29.5%		25%以下				
18.4%	23.1%		15%以下				
15.6%	15.1%		-				
III 食の安全・安心や食の循環を意識した食育の推進 1 食の安全確保の推進 2 食の循環や環境を意識した食育の推進	III 持続可能な食を支える食育の推進 1 地産地消や食の循環・環境に配慮した食育の推進 2 魅力ある食文化の継承・創造 3 食の安全確保の推進	○地産地消を通じた農林水産業への理解促進 ・直売所・インショップ等への支援、デジタルツールを活用した県産品利用拡大キャンペーンや旬の食材、料理レシピの情報発信 など ○学校給食での県産食材の利用拡大 ・生きた教材として地域の食への理解を増進 など ○生産者と消費者の交流促進 ・生産者や食への感謝の心を育む農林漁業体験活動の充実 など ○食品ロス等の発生を減らす食生活の推進 ・正しい食品保存等の理解の促進、「3015運動」による啓発 など ○富山の伝統的な食文化の伝承 ・「とやま食の匠」の活動や「三世代ふれあいクッキングセミナー」の開催支援 など ○新たな食文化の創造 ・「富山県ふるさと認証食品」の普及等、新たな製品の開発支援 など ○食に関する情報の理解促進 ・食の安全に関する情報提供の充実、適正な食品表示の推進 など ○安全な農林水産物等の供給 ・とやまGAPに基づく生産管理やHACCP手法による衛生管理の推進 など	（新）県産品を意識して購入する人の割合 ○直売所・インショップ販売額 （新）「地産地消『とやまの旬』応援団」メルマガ会員数 （新）学校給食における県産食材の利用率 ○農林漁業体験者数 ○食品ロス削減のための取組みを行っている県民の割合 （新）「とやま食の匠」の伝承活動参加者数 （新）「富山県ふるさと認証食品」新規認証数 ○食品表示が適正な店舗	-	-	(R1)46.7%	-
				20.8億円	35.1億円	38.2億円	45億円以上
				-	-	3,746人	-
				12.6%	21.3%	25.1%	-
				42,300人	58,877人	70,005人	64,500人以上
				-	62.9%	81.3%	80%以上
-	-	(R1)179人	-				
-	313商品	355商品	-				
95.2%	97.7%	97.4%	100%				